



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第1号

【発行日】平成30年4月12日

【連絡先】022-296-8101

【文責】副校長 阿部一彦

【校訓】『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

「第9回入学式」

4月6日(金)、多数のご来賓や保護者の皆様の祝福と激励を受け、中学校・高等学校合同の入学式が行われました。満開の桜が咲く中、これから始まる二華中での生活へ大きな「期待」を抱きつつ、新入生は、緊張した面持ちで登校しました。学級担任の呼名を受けて全員が元気に返事をし、山内明樹校長から入学の許可を受けました。



真新しい制服に身を包んだ新入生は、返事や入退場、礼の仕方など、二華生としての自覚が感じられる、本当に素晴らしい態度でした。「チーム二華」の仲間入りを果たした皆さんが、長い伝統と進取の気風に満ちた本校で、どのように成長していくのかを楽しみにしています。

《式辞》 宮城県仙台二華中学校・高等学校長 山内 明樹



新入生の皆さん、入学おめでとう。本校は、東華女学校からの110余年を超える長い伝統を持ち、男女共学・中高一貫校となった今も建学の精神を受け継がれており、今日から仙台二華の生徒となった皆さんも良き伝統を受け継いでいくとともに、よく学び、よく励み、自らの手で良き伝統を築いていくことを期待しています。入学にあたり、校長として3つの指針を示します。

一つ目は「今、この時を大いに味わう」です。本校では授業、部活動等、学校生活の全てで「一期一会の覚悟で楽しめ」と指導します。全てにおいて手を抜かず全力を尽くすために努力を続ける中で、自らに潜在する能力や資質が最大限に高められ、人としての器を大きくし、人としての魅力をも高め、実社会に通用する実践力を大きく開花させることを楽しみにしています。二つ目は「誇りを持って行動する」です。本校では、制服等について細かい校則はありません。自由にして良いのではなく、自分で自分を律せよということです。本校3年間の中で、自分自身の行動指針を作り上げてください。三つ目は「自分の役目を見つける」です。大切なのは、何になるかではなく、どう生きるかを見つめてほしいと思います。本校には、皆さんの志を高く、太くするような多様な出会い、体験の機会が用意されています。自分を見つめ、他人を思い、社会を知り、自身の在り方・生き方を考え、役目を自覚する。自分らしく誇りを持って生きることを全力で追いかけてほしいと思います。新入生の今後の活躍と大いなる成長を期待しています。(一部抜粋)

《 入学生代表入学のことば 》 仙台二華中学校 入学生代表 K・Y さん

校庭の木々の芽や、桜の花が輝く春を告げる今日。春の風とともに、私達は、この宮城県仙台二華中学校に入学しました。

本日は、私達のために、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。

私達は、仙台二華中学校で、県内の様々な小学校から集まった仲間とともに、これからの日々を過ごしていきます。小学校とは違う新しい環境での生活がとても楽しみです。

私が、学校生活の中で特に努力をしたいのは、英語です。中学校から始まる本格的な学習を通して、日本語との違いを見つけていきたいです。また、学習だけでなく、部活動でも、毎日練習に励み、他の部員と協力して活動したいと思います。

私は将来、外国人に日本の良さを伝える仕事に就きたいと考えています。その仕事には、「他人を尊重する」という考え方が必要不可欠です。これから、この学校で過ごす六年間、多くのことを体験し、学び、成長していくなかで、今考える将来に一步一步近づいていきたいと思います。

これから始まる学校生活へ向けて、私達一年生は一丸となって、新しい物事にも積極的に取り組むことができるよう、仲間と協力し高め合ってまいります。先生方、先輩の皆さん、御指導よろしくお願いたします。

仙台二華中学校の生徒であることに誇りと責任をもち、何事にも真剣に取り組んでいくことで、勉学だけでなく、自らの思いも成長させることを誓い、入学のことばといたします。

平成30年4月6日

宮城県仙台二華中学校 新入学生代表

